



### 旭川

#### 心をつないだ野球 ～感動の親善野球と富良野滞在～

国際協力推進員/石井 JICA旭川デスク(旭川市役所第3庁舎国際交流課内)

西アフリカ・ブルキナファソという国をご存じでしょうか。富良野出身、野球隊員の出合さん率いる野球チーム「カンガルー」。



▲3チームとの親善野球

「彼らに日本の野球文化を見て、肌で感じてほしい」と、ブルキナファソ野球を応援する会が募金を集め日本に来ることが実現しました。8月7日～11日まで

富良野滞在では、野球を中心としたプログラムを満喫。地域の行事などにも参加しました。

合同練習では、緊張した様子でしたが徐々に相手の特徴や得意分野、苦手分野などに気づき、ほめたり励ましたりを繰り返し、よきライバルとなっていたようです。

10日に行われた親善試合では、お互いの力を出し切り真剣に戦うことで、勝ち負け関係なく一生心に残る体験であったと誰もが感じていたようでした。「最初は緊張したけど、言葉は通じなくても野球を通して心が通じ合えるこ



▲盆踊り大会での自己紹介の様子

とに感動しました」。少年野球チーム・キャプテンの言葉に、関係者一同大きくうなずいていました。

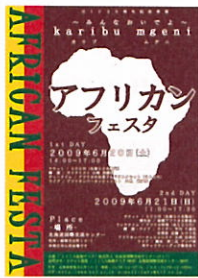


### 函館

#### karibu mgeni ～みんなおいでよアフリカンフェスタ～

国際協力推進員/津田 JICA函館デスク(財)北海道国際交流センター内)

6月20・21日と2日間にわたりアフリカンフェスタ in 函館を開催しました。1日目は自転車であフリカを横断したサイクリスト山崎美緒氏のお話を伺い、山北紀彦氏によるアフリカ音楽に触れました♪



▲アフリカンフェスタのポスター

2日目は函館アフリカ支援協会さんのお話や早川千晶氏によるケニアの実情を伺いました。もちろん締めはアフリカンミュージック!!

函館在住のデンバ家さん、山北氏、ケニア在住の大西匡哉氏、音楽家の近藤ヒロミ氏というありえないコラボでライブが始まりました(感激)!!

みんなで、アフリカのお菓子やチャイ、ランチプレートも楽しみました。

#### 異文化理解料理教室 ～セネガル料理に挑戦～

7月26日、アフリカ楽器を奏で気持ちよく歌っている彼(橋本淳二氏)が料理教室の先生です。メニューはMafe(ビーナッツシチュ



▲時々料理人にも変身!!  
パーカッションist橋本氏とデンバ家

ウ)、Visap(ハイビスカスジュース)。今回は青年海外協力隊員のお母さまが多く参加され、ビックリ!! 隊員だけではなく、ご家族とも仲良しのJICA函館デスクでした。



### 札幌

#### JICAブース出展① 「国際協力フェスタ2009」

市民参加協力調整員/大弥 JICA札幌

7月12日(日)に札幌市厚別区「ふれあい広場あつべつ」で行われた「国際協力フェスタ2009」にJICA札幌もブース出展しました。ブースではパネル展示やパンフレットの配布、国際協力相談コーナーのほか、途上国からのJICA研修員も「どこの国から来たの?」「母国で“こんにちは”はなんていうの?」など市民との対話を楽しみました。



▲とっても多国籍なJICAブース



僕の国で  
ありがとうは  
「コモール」って  
言うんだよ。



▲世界地図を見ながらJICA研修員と交流

### 札幌

#### JICAブース出展② 「環境広場さっぽろ2009」

市民参加協力調整員/大弥 JICA札幌

7月31日から8月2日まで行われた「環境広場さっぽろ2009」(於:アクセスサッポロ)では「豊かな地球環境を守る」をテーマにブース出展しました。ブースでは環境に関するJICAプロジェクトや「環境クイズ」を通して環境問題や環境に関するJICAの取り組みについて紹介したほか、JICA研修員も参加し、日本の環境を考えた新技術や製品を食い入るように見ていました。市民からの「あなたの国ではゴミを分別しているの?」との質問に、日本人の環境に関する意識の高さを実感したようです。



▲JICAもエコプロジェクトをPR



▲JICA研修員と「トメマル君」(札幌市の「アイトリングストップ」キャラクター)